

ファイズグループ 経営理念

ミッション（私たちの役割）

※この文言は、「ファイズの3つの思い」を抽出・統合したものです。

人と人のつながりで

個人・組織・社会が互いに協力し合うこと。最終消費者、得意先、取引先、社員、地域社会など、あらゆる人との関係を大切にする。

相手の行動や言葉の背景を理解し、互いに信頼し合うこと。デジタル時代だからこそ、『人と人のリアルなつながり』を大切にする。

“未来のあたりまえ”を創造します

一人ひとりが心身ともに健やかで、安心してわくわくできる未来をつくる。今はまだ存在しない価値やサービスを人の力で生み出し、社会に根付かせ、誰もが当たり前で享受できるものへと育てていく。

ただ新しいものを作るだけでなく、社員が成長しながら社会に定着させ、長く価値を生み出し続けることで、世界中の人々を笑顔にする新しいあたり前をつくる。

単なる技術革新にとどまらず、社員とその家族の幸せを大切にしながら、人とのつながりを深め、新しい価値を創出し、それを社会に定着させることで、人々にとって欠かせない存在になるという強い決意を示している。そのために、持続可能な成長やイノベーション、社会との共創を追求し、社員と共に成長しながら未来を切り拓く企業であり続けることを目指している。

ビジョン（私たちが目指すこと）

世界で最も“笑顔”を

国内にとどまらず、文化の違いを超えて、国際的に通用する価値を提供する。

「幸福」「満足」「安心」「喜び」「ありがとう」などをもたらす象徴。企業活動の根幹が「笑顔」に直結している。社員がやりがいを持ち、楽しく働ける環境を整備することが前提。

圧倒的なリーダーシップや影響力を持つ。

届ける企業グループになる

お客様（最終消費者、得意先、取引先、社員、地域社会等）に継続的に笑顔を主体的に生み出し続ける。

複数の企業が連携し、グループ全体の強みを活かすことで、より大きな価値を創出する。

すでに達成しているのではなく、目標として継続的に努力する。「挑戦」や「成長」の意味を含む。

企業活動を通じて人々に喜びや幸せをもたらし、世界で最も影響力のある企業グループを目指すということ。この背景には、事業を通じて人々の生活を豊かにし、競争を超えて社会的価値を創出し、持続的な成長を追求するという思いが込められている。

バリュー（私たちが大切にすること）

誠実な姿勢で

お客様（最終消費者、得意先、取引先、社員、地域社会等）に対して、自身に誤りがあれば素直に認め謝罪する。嘘をつかず、約束を守り、自分の損得ではなく、公正な判断をすることで、信頼を築いていく。

1. 自分で言ったことや、人から言われたことを確実に実行する → 責任感と信頼の構築
2. スケジュールを厳守し、約束を守る → 時間を守ることは誠実さの表れ
3. 質問にはできるだけ迅速に応答する → 相手の期待を待たせず、価値を提供する

期待に応え続けます

相手の求めるものを的確に捉え、期待に応じた価値を「愚直」に提供する。

一度だけではなく、常に「改善」と「挑戦」を続けながら、長期的に価値を提供し、信頼を築く。

誠実さを最も大切にせる企業姿勢を、継続的に示していく。期待に「愚直に応え続ける」という姿勢は、派手さはないものの、長期的な信頼を築き、企業の価値を高める本質的な強みとなる。「その場限りの誠実さ」ではなく、持続的に誠実な姿勢を貫き、社会やお客様の期待に応え続ける企業であることを目指す姿勢を示している。